

ものづくり補助金を活用した設備導入により生産性向上

企業概要

株式会社野館産業

- 業種：製造業
- 従業員：4人
- 資本金：1,000万円
- 創業：大正4年
- 住所：青森県八戸市新湊2-4-14
- 事業内容：各種シート製造



企業の概要・課題

■企業の概要

大正4年、岩手県釜石市で創業、業界内では100年を超える老舗企業である。創業当初は綿帆布を素材とした災害防具製品の製造販売を行っていたが、S40年頃よりイカ釣り用のシーアンカー製造を行い、水産業が盛んな八戸市に支店を開設した。現在では、農業資材、スポーツ用安全マット等多様なシート製品を製造。

■課題

イカやサバの不漁などによる八戸水産業界の低迷により水産関連からの受注は減少しているものの、様々な業界のニーズに柔軟に対応し製造品目を増やしてきた。量産化に向けて生産工程の改善を図るため補助金の活用を検討することとなった。

■きっかけ

補助金の活用に合わせて、メインバンクの東北銀行湊支店より資金調達が予定されていたことから連携を図りながら支援することとなった。

よろずのサポート・実践

■ポイント1

製造工程を確認したところ、ハトメ加工が職人の属人的技術に依存するもので品質の均一化が困難であること、手作業のため非効率的であることから機械設備導入による改善を図るよう助言。

■ポイント2

ものづくり補助金の採択に向けて申請作業を支援。事業計画書作成を一通り経験していただき、今後の施策活用につながるよう意識してアドバイスを行った。

成果

全自動ハトメ打機を導入することで、最も作業効率が低く量産化のボトルネックになっていたハトメ加工の効率化・迅速化を図り生産性が向上、品質の均一化が実現された。現状の労働力不足の中で、技術者の技能に頼らない体制が整った。

コーディネーターのコメント

創業100年を超える老舗企業として、地域の水産業を中心とする顧客を支える当社の生産性の向上に貢献することができ、大変嬉しく思っています



田村CO

事業者の声

ものづくり補助金を活用して全自動ハトメ打機を導入できたことで、生産性が向上した。青森県よろず支援拠点には導入後のサポートも含め、丁寧に支援をしていただき大変感謝しております。